

実施報告書

件名（事業名）	放送技術セミナー・放送セミナー
実施年月日	令和6年3月7日（木）13:30～15:30
開催方法	会場及びオンラインによるセミナー 【会場】広島コンベンションホール 大ホール3C 3階（定員50名） （所在地：広島市東区二葉の里3-5-4） 【オンライン】Zoomウェビナー
主催者	中国情報通信懇談会、中国総合通信局、 一般社団法人中国経済連合会、中国受信環境クリーン協議会
実施内容	<p>受信障害の防止に資する知識の向上及び防災減災に関する気象台の取組等の理解を深め、情報伝達手段の一つである放送メディアへの活用を促進することを目的にセミナーを開催した。</p> <p>講演1では、「宇宙天気予報の最近の動向」と題して、国立研究開発法人情報通信研究機構宇宙天気予報グループ グループリーダー 久保勇樹氏から、太陽表面爆発（太陽フレア）などの太陽活動の変動とそれが社会生活に与える影響を予測する宇宙天気予報の取組について紹介があった。</p> <p>また講演2では、「気象台の取組と防災気象情報の活用」と題して、広島地方気象台 広域防災管理官 矢崎智也氏から平時の防災教育や緊急時の自治体支援など地域の気象防災への取組や線状降水帯の予測精度向上に向けた取組が紹介されたほか、警報・予報をはじめとする防災気象情報の種類、活用方法、入手方法などの説明があった。</p> <p>放送事業者、地方公共団体等から113名（会場42名、オンライン71名）の聴講があった。</p>